

2021 年度秋semester インクルーシブ・リーダーシップセンター(CIL)
イベント(ワークショップ・レクチャー・イベント)助成(学生版) 募集要項

本助成はインクルーシブ・リーダーシップおよびインクルージョンに関するワークショップやレクチャー、イベントを開催する APU 学生への支援を通じ、APU 内外のインクルーシブ・リーダーシップやインクルージョンに関する理解を促進し、活躍の場を提供することでインクルーシブ・リーダー育成に繋がることを目的とします。また、この取り組みを通じ、この分野のリーディング・ユニバーシティとしての APU の評価を高めることも目的とするものです。

インクルーシブ・リーダーシップとは、「組織は異なる個性・能力・価値を持つ個で成り立っている、というものの見方」と、「それを通して様々なバックグラウンドを持つ個人個人が集団・組織・コミュニティにたいして帰属意識、参画感を抱き、それぞれの形で貢献するプロセス」の要素を併せ持つものです。よってインクルーシブ・リーダーとはインクルーシブな環境を作り出し、多様性を繁栄の活力とし、ビジネスや社会の課題を解決につなげることができる個人ということになります。

1. 応募要件	<p>以下の要件をいずれも満たすものとします。</p> <p>(1) 開催責任者が本学学部生・大学院生であること。 ※科目等履修生や休学中の学生は対象外とします。</p> <p>(2) インクルーシブ・リーダーシップやインクルージョンの理解促進のためのレクチャーやワークショップ、イベントであること</p> <p>(3) 申請は個人・グループどちらでも可。 ただし、いずれの場合も必ずアドバイザー(学生は不可)を少なくとも1名を付け、イベント運営にダイバーシティやインクルージョンの価値観を取り入れられるよう助言を得たり、インクルーシブ・リーダーシップやインクルージョンに関する理解をより促進できるよう助言を得たりしながらイベントを実施すること。 ※スチューデント・オフィスが行うイベント・プロジェクト支援制度 B 型(選抜プロジェクト型)の採択を受けたプロジェクトは対象外とします。</p>
2. 開催言語	英語または日本語
3. 助成対象期間 (実施期間)	以下期日までに実施されるワークショップ、レクチャー、イベントを対象とします。 2022 年 2 月 28 日
4. 開催形式	オンライン ※現在のコロナウイルスによる状況を鑑み、オンライン形式のみ募集します。 ※状況の変化によりハイブリットや対面での開催が可能となる場合には、採択者の希望に基づき変更を認める可能性があります(大学の BCP レベルや状況を鑑み、別途採択者へ通知します)。
5. 助成額	100,000 円 ※助成額を上限とした実費とします。
6. 助成対象経費	<p>経費については「立命館アジア太平洋大学研究費執行ガイドブック」に掲載されている費用のうち以下の経費とします。なお、講演者への謝礼に要する源泉徴収額は含めないものとします。</p> <p>①講演者への謝礼</p>

	<p>②通訳費用</p> <p><講演者への謝礼> 下記を上限とします。 (源泉徴収後手取り額)</p> <table border="1" data-bbox="475 349 1331 595"> <tr> <td>他大学学長、副学長もしくは学部長または企業もしくは団体の役員等</td> <td>50,000 円</td> </tr> <tr> <td>他大学教員、企業または団体の役職者、専門職有資格者で役職を持つ者等</td> <td>30,000 円</td> </tr> <tr> <td>学外のポストドクトラルフェローまたは研究員、専門職資格者等</td> <td>10,000 円</td> </tr> </table> <p>※開催日未定または採択後に変更となる場合には、<u>開催 1 か月前までに必ず CIL 事務局へ開催日を届け出ること。</u></p> <p>※原則、開催責任者が CIL へ報告書を提出したことを確認した後、すべての証憑がそろったことを CIL 事務局が確認し、出金処理を開始します。</p>	他大学学長、副学長もしくは学部長または企業もしくは団体の役員等	50,000 円	他大学教員、企業または団体の役職者、専門職有資格者で役職を持つ者等	30,000 円	学外のポストドクトラルフェローまたは研究員、専門職資格者等	10,000 円
他大学学長、副学長もしくは学部長または企業もしくは団体の役員等	50,000 円						
他大学教員、企業または団体の役職者、専門職有資格者で役職を持つ者等	30,000 円						
学外のポストドクトラルフェローまたは研究員、専門職資格者等	10,000 円						
7. 申請	<p>(1) 申請締切 最終申請締切：2022 年 1 月 31 日（月） 17:00 ※締切日までの申請を随時受け付けます。 ※上記によらずイベント開催 1 か月前までに申請すること。</p> <p>(2)申請方法 申請書を事務局 (centers@apu.ac.jp) にメール添付にて提出してください。 *申請書は以下の CIL ホームページからダウンロードできます。 <u>https://www.apu.ac.jp/cil/</u></p>						

8. 審査/採否	<p>都度 CIL にて審査を行い、事務局より採択結果をメールにて通知します。審査は以下の基準に基づいて行われます。申請書作成時においては、基準を参考にしてください。</p> <table border="1" data-bbox="448 360 1369 1095"> <thead> <tr> <th data-bbox="448 360 655 394">評価項目</th> <th data-bbox="655 360 1369 394">項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="448 394 655 779">1. 影響力とつながり</td> <td data-bbox="655 394 1369 779"> <p>目的が明確である。</p> <p>教職員、学生、スタッフ、卒業生、企業、コミュニティへの貢献が示されている。</p> <p>このイベントは、インクルーシブ・リーダーシップやインクルーシブ関連の問題に対する意識を大きく高めるものである。</p> <p>このイベントでは、アドバンス・インクルーシブ・リーダーシップとインクルージョンについての理解を深めることができる。</p> <p>このイベントは CIL と APU の評価を大きく高め、強化するものである。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 779 655 913">2. 実施内容の妥当性</td> <td data-bbox="655 779 1369 913"> <p>計画が目的を達成するための具体的で適切なものになっている。また、コストも計画と一致している。</p> <p>目的を達成するための準備は適切である。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 913 655 1003">3. 実現可能性</td> <td data-bbox="655 913 1369 1003"> <p>申請者は本計画の実施能力を十分に有している。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="448 1003 655 1095">4. D&I マネージメント</td> <td data-bbox="655 1003 1369 1095"> <p>チームの構成と取り組みには、イベントを実施する上での D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)の価値が反映されている。</p> </td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	項目	1. 影響力とつながり	<p>目的が明確である。</p> <p>教職員、学生、スタッフ、卒業生、企業、コミュニティへの貢献が示されている。</p> <p>このイベントは、インクルーシブ・リーダーシップやインクルーシブ関連の問題に対する意識を大きく高めるものである。</p> <p>このイベントでは、アドバンス・インクルーシブ・リーダーシップとインクルージョンについての理解を深めることができる。</p> <p>このイベントは CIL と APU の評価を大きく高め、強化するものである。</p>	2. 実施内容の妥当性	<p>計画が目的を達成するための具体的で適切なものになっている。また、コストも計画と一致している。</p> <p>目的を達成するための準備は適切である。</p>	3. 実現可能性	<p>申請者は本計画の実施能力を十分に有している。</p>	4. D&I マネージメント	<p>チームの構成と取り組みには、イベントを実施する上での D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)の価値が反映されている。</p>
評価項目	項目										
1. 影響力とつながり	<p>目的が明確である。</p> <p>教職員、学生、スタッフ、卒業生、企業、コミュニティへの貢献が示されている。</p> <p>このイベントは、インクルーシブ・リーダーシップやインクルーシブ関連の問題に対する意識を大きく高めるものである。</p> <p>このイベントでは、アドバンス・インクルーシブ・リーダーシップとインクルージョンについての理解を深めることができる。</p> <p>このイベントは CIL と APU の評価を大きく高め、強化するものである。</p>										
2. 実施内容の妥当性	<p>計画が目的を達成するための具体的で適切なものになっている。また、コストも計画と一致している。</p> <p>目的を達成するための準備は適切である。</p>										
3. 実現可能性	<p>申請者は本計画の実施能力を十分に有している。</p>										
4. D&I マネージメント	<p>チームの構成と取り組みには、イベントを実施する上での D&I(ダイバーシティ&インクルージョン)の価値が反映されている。</p>										
9. CIL によるサポート	<p>事務局はキャンパスターミナルへの告知、CIL ホームページや Facebook での告知を行います。(ポスター等広報物の作成は開催責任者にて行ってください)。 ※その他については、開催責任者が主となり行ってください。</p>										
10. 開催責任者の義務	<p>開催責任者は、申請に際し、次の義務を負うこととします。</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 企画全体の統括 (2) 広報(CIL によるサポートを受けていることを明記すること。) (3) 講演者の招聘に関する各種調整 (4) 必要書類の提出 (5) 報告書の提出(開催後 2 週間以内) (6) CIL ホームページ等でのイベント開催報告掲載の承諾 (7) イベント終了後にアンケートを実施・回収すること。その際、CIL が指定する CIL に関する項目を追加すること。 <p>次のいずれかに該当するときは、補助決定の取り消し、または助成金額の変更、助成金の全額もしくは一部の返還を求める場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・所定の期日までに報告書が提出されなかったとき。 ・CIL への事前相談なく申請書と異なる内容で開催されたことが判明したとき。 ・その他、CIL が補助対象としてふさわしくないと判断したとき。 										

11. イベント時の 注意点	インタラクティブな企画になるようにしてください。 (たとえば質疑応答の時間を30分～45分程度設ける、事前に参加者へ資料を配布して受け付けた質問について当日回答する、など)
12. 写真撮影等	イベントの様子を写真やスクリーンショット等で撮影しCILホームページやCILが発行するAnnual report等で公開します。当日までに講演者の同意を得てください(同意が得られない場合は非公開とします)。
13. 開催中止の 場合の取扱	<ul style="list-style-type: none"> ・不測の事態が発生し、イベントを開催することが不適切とCILが判断した場合、開催中止を求めることがあります。 ・自然災害等によってやむを得ずイベントの開催中止を判断する必要がある場合、その時点で発生していた経費についてはCIL・事務局と開催責任者にて協議の上判断します。 ・やむを得ず計画の変更が生じる場合は、速やかに申し出ること。変更後の内容での補助の可否は個別に判断します。翌年度への延期は不可とします。

【お問合せ先】 CIL 事務局
 (リサーチ・オフィス)
 e-mail : centers@apu.ac.jp